

出稼ぎの歌

【作詞】小幡周太郎
【作曲】長谷川謹一郎

1

冬が来るとオイラは
渡り鳥渡り鳥になる
あったかい 働き場所を求めて

□□□

冷たい夜汽車に乗り込む

雪が解けて暖かい

春が来るまで

2

知らぬ土地で汗を

流してオイラは働く

苦しい時には歌をうたい

仲間便りに励まされ

雪が解けてあったかい

春が来るまで

3

花が咲くとオイらは

ふるさとへふるさとへ帰る

懐かしい

半年ぶりの村で

仲間と一緒に働く

土にまみれて鍬振るい

冬が来るまで

出稼ぎの歌

【作詞】小幡周太郎
【作曲】長谷川謹一郎

1

□□■

冬が来るとオイラは
渡り鳥渡り鳥になる
あったかい
働き場所を求めて
冷たい夜汽車に乗り込む
雪が解けて暖かい
春が来るまで

出稼ぎの歌

【作詞】小幡周太郎
【作曲】長谷川謹一郎

2



知らぬ土地で汗を
流してオイラは働く
苦しい時には歌をうたい
仲間便りに励まされ
雪が解けてあったかい
春が来るまで

出稼ぎの歌

【作詞】小幡周太郎
【作曲】長谷川謹一郎

3

■ ■ ■
花が咲くとオイらは

ふるさとへ

ふるさとへ帰る

懐かしい

半年ぶりの村で

仲間と一緒に働く

土にまみれて鍬振るい

冬が来るまで